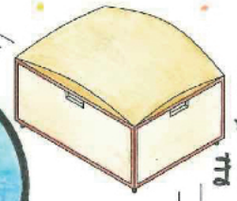
猫とそのなかまたち

いろいろなソファたち

休憩や談笑，作業など，様々な目的で利用されるソファたち。
そんなソファたちは生活を彩るためにこんな支えをしている。



収納のソファ

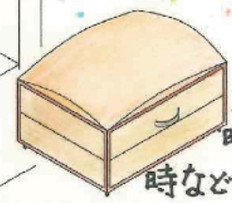
絵を描くための道具や日用品を広々としたスペースに保管できる。
また，取り出せば，踏み台として使える。

棚のソファ



本をしまったり，実際に描いた作品を飾っていつでも見ることのできる棚。

机のソファ



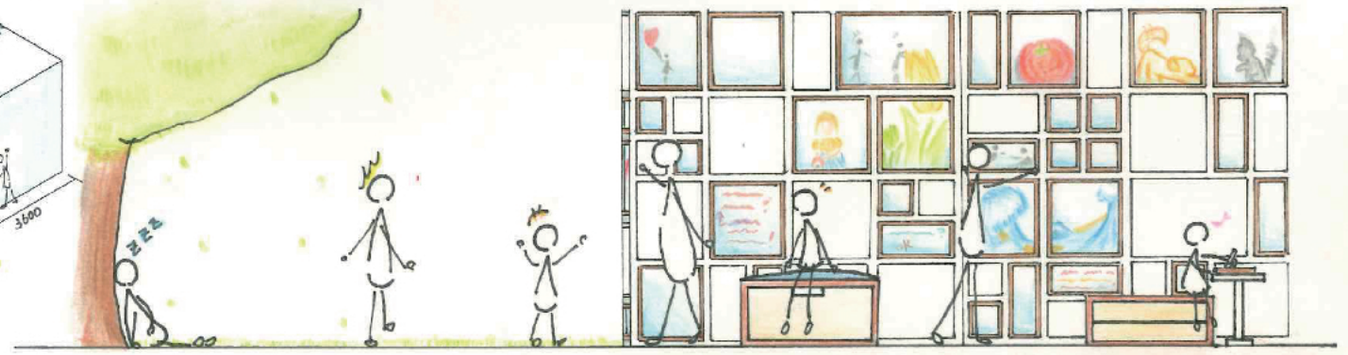
大人数で楽しんで作業をしたい時，1人で集中して作業をしたい時など，必要に応じて広げたりたたんだり高さを変えることもできる可変式の机。

アクリルフレームのカベ

アクリルフレームがはめこまれた壁。
フレーム内部のアクリル面には自由に絵を描くことができ，日常の落描きも1つの作品として楽しめる場となっている。

アクリルフレームは容易に取り外しができるため，手元で作品を制作する際の作業性を高めるとともに，一時的な換気にもできる。
さらに，全てのフレーム内に絵が描かれている場合でも，布やティッシュで拭き取ることで繰り返し新たな作品を楽しむことができる。

透明なアクリルは外部との視覚的なつながりと開放感のある空間を形成する。



Concept!

現代社会では人とのつながりが希薄化している。

その理由として，世代や環境の違いにあるだろう。

本提案では，そんな「つながり」を「絵を描く」という体験を共有できるリビング空間を提案する。

絵を通じた非言語的なコミュニケーションによって世代や人種を越えた様々な人々が言葉を介さずとも自由に交流し誰にとっても心地の良い空間を創出する。

